

公共交通機関の利用促進

交通バリアフリー化の推進による公共交通機関利用促進  
■ターミナル等のバリアフリー化の推進

【継続】自動車交通部

高齢者や障がい者など、移動制約者等が自立した日常生活及び社会生活営むことが出来る社会を目指し、だれでもバスターミナル・タクシー乗り場等を安全かつ円滑に利用できるよう、バリアフリー化設備等の整備を支援します。

【27年度実績】

該当事業なし

【27年度実績に対する評価】

なし

【28年度施策】

バリアフリー基本方針に基づき、段差の解消・誘導用ブロック整備・待合施設・情報提供案内板等のバリアフリー化設備の整備を支援します。

## 公共交通機関の利用促進

交通バリアフリー化の推進による公共交通機関利用促進  
 ■ノンステップバス等の車両導入支援

【継続】自動車交通部

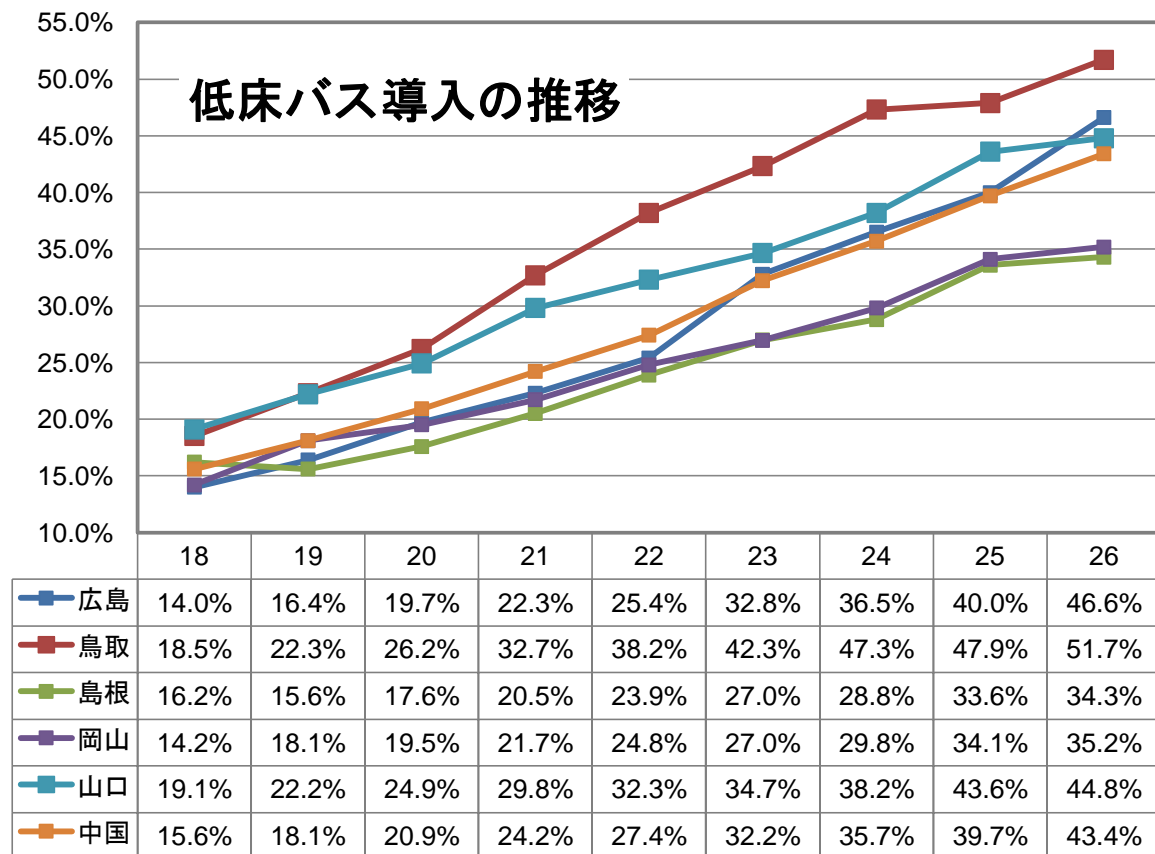
自動車運送事業の地域公共交通確保維持改善事業及び環境対応車導入事業を活用し、ノンステップバス等の導入を支援します。

## 【27年度実績】

ノンステップバス 39 台に対して導入支援を行いました。

## 【27年度実績に対する評価】

中国運輸局管内においても 3 県で導入率 40%を超え、低床バスの導入は進んでいるものの、依然として全国と比べ低水準（26年度の全国平均は 58.9%）にあるため、今後も引き続き導入促進を図り高齢者や障害者の方も利用しやすい環境を整備する必要があります。



## 【28年度施策】

引き続き、低床バスの導入を支援していきます。

## 公共交通機関の利用促進

交通バリアフリー化の推進による公共交通機関利用促進

## ■バリアフリー旅客船等の導入推進

【継続】海事振興部

「エネルギー使用合理化事業者支援事業」（(一社)環境共創イニシアチブ）、「海上交通バリアフリー施設整備助成制度」（(公財)交通エコロジー・モビリティ財団）及び「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（国土交通省）」を活用し旅客船・フェリーにおける高齢者・障害者対応船舶の導入を支援します。

## 【27 年度実績】

平成 27 年度における導入実績はありません。

（中国運輸局管内におけるバリアフリー旅客船導入船舶数は 31 隻）

## 【27 年度実績に対する評価】

バリアフリー旅客船については、船価が高額であることから導入が進みにくい事情がありますが、引き続き導入を支援します。

## 【28 年度施策】

今年度も引き続き導入を促進するため、「エネルギー使用合理化事業者支援事業」、「海上交通バリアフリー施設整備助成制度」及び「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（国土交通省）」が活用されるよう支援します。

## 公共交通機関の利用促進

交通バリアフリー化の推進による公共交通機関利用促進  
■バリアフリー法（平成 18 年 12 月施行）に基づく  
基本構想策定支援

【継続】交通政策部

**協議会への参加等**

高齢者や障がい者等の地域における移動等の円滑化を進めるため、地方自治体等へ基本構想策定の働き掛けを行うなど、バリアフリー法に基づく移動等円滑化のための活動を積極的に行います。

**【27 年度実績】**

島根県出雲市に対し、基本構想策定について働きかけを行いました。

**【27 年度実績に対する評価】**

島根県出雲市に対し基本構想策定を働きかけ、基本構想についての理解はしてもらえたものと思われませんが、基本構想の策定までには至りませんでした。

**【28 年度施策】**

引き続き、高齢者や障がい者などあらゆる人たちが自立した日常生活を営み社会活動に参加できるよう、基本構想が策定されていない地方自治体に対してプロモーター活動等を通じた策定の働き掛けを行っていくとともに、基本構想策定協議会に積極的に参画していきます。